

「最後の晚餐」と「食」の美術



日時 2018年**11月24日(土)**13:30~15:00
会場 神戸国際大学2102号教室
定員 先着**100名** ※就学前のお子様のご来場はご遠慮ください。

入場無料
要申込み



宮下 規久朗

みやした きくろう
神戸大学大学院
人文学研究科教授

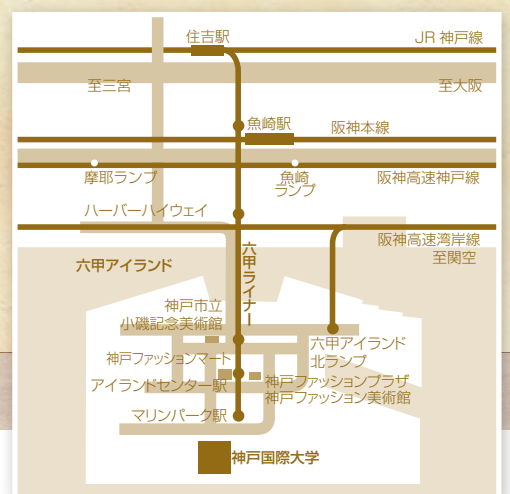
1963年、名古屋市生まれ。東京大学文学部美術史学科卒業、同大学院修了。現在、神戸大学大学院人文学研究科教授。鹿島美術財団賞、サントリー学芸賞など受賞。専門はイタリアを中心とする西洋美術史・日本近代美術史。著書に、『カラヴァッジョー聖性とヴィジョン』(名古屋大学出版会)、『食べる西洋美術史』、『ウォーホルの芸術』『美術の力』(以上、光文社新書)、『カラヴァッジョへの旅』(角川選書)、『刺青とヌードの美術史』(NHKブックス)、『モチーフから読む美術史』『しぐさで読む美術史』(以上、ちくま文庫)、『闇の美術史カラヴァッジョの水脈』(岩波書店)、『ヴェネツィアー美の都の一千年』(岩波新書)など多数。近著に『聖と俗 分断と架橋の美術史』(岩波書店)。

古来、西洋では飲食の情景は美術の主要なテーマとして繰り返し表現されてきました。しかしながら、日本では、食を扱った美術は明治以前には皆無でしたし、西洋以上に食に貪欲であった中国においても、食事の情景が視覚的に表現されることはほとんどありませんでした。西洋では食事や食材の表現は美術の中心主題であり続けたのはなぜでしょうか。それを考えると、「最後の晚餐」に発するキリスト教に裏打ちされた西洋特有の思考法、また東洋とは異なる西洋美術のあり方が浮かび上がってきます。古代から現代まで幅広く西洋美術の歴史を振り返り、美術と飲食との意外な関係について説明し、それを通して美術の見方や魅力を紹介いたします。

- 申し込み方法** eメール(eメールを使用されない方は**ファックス**)で、申し込み開始日以降に、下記の要領でお申し込みください。お電話でのお申し込みはご遠慮ください。
- 申し込み開始日** 9月13日(木)
- 記載事項**
- ①同時受付のプログラムがございますので、メール(ファックス)にタイトル「キリスト教講座」を必ずご記入ください。
 - ②ご来場される方のお名前(申し込み1件につき1名様でお願いします)
 - ③ご来場される方のお電話番号(日中連絡のつく番号)
 - ④メールで申し込みされた方はメールアドレス、ファックスで申し込みされた方はファックス番号を必ずご記入ください。

参加の可否につきましてはこちらからメールまたはファックスでご連絡させていただきます。キャンセルされる場合は、速やかにご連絡くださいますようお願いいたします。

アクセス JR神戸線 住吉駅より六甲ライナー乗り換え約11分終点マリパーク駅下車徒歩5分(六甲アイランド内)
交通案内 <http://www.kobe-kiu.ac.jp/access/index.html> ※お車でご来校の場合は駐車料金(300円)が必要です。



神戸国際大学 キリスト教センター
 TEL 078-845-3103 FAX 078-845-3102
 E-mail chapel@kobe-kiu.ac.jp
 〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中9-1-6